

「なあ〜んと素敵なパートナーシップ」No.7

H28.6月発行

5月30日、益田市では、山本市長、湊副市長、村川教育長をはじめ部長級職員15人がイクボス宣言をしました！

益田市イクボス宣言

私達は、益田市職員の仕事と家庭を両立させる人生を応援しながら、自らも仕事と家族との生活を楽しむ『イクボス』になることを宣言します。

- 市役所の管理・監督職員にイクボスを増やします。
 - 育児休業、育児時間など子育てのための休暇や介護のための休暇を取得しやすい環境を作ります。
 - 業務の見直しや効率化を進め、働き方を見つめ直しゆとりある生活を過ごすための時間を作ります。
 - 市内の企業に働きかけ、子育てがしやすく暮らしやすい地域をめざします。
- 一人ひとりが生き生きと活躍することで、質の高い行政サービスを提供し、市民が幸せを実感できる地域の実現に向け取り組めます。



(写真：村川教育長、山本市長、湊副市長)

演題：『大人の社会のいじめ ～ハラスメント問題の特質と対処～』

講師：広島大学ハラスメント相談室 准教授 北仲千里さん

ハラスメント問題の特質やその対処法について事例を交えてお話いただきました。

ハラスメントは安心して働き・学ぶ労働・学習環境を破壊するもので、ハラスメントで悩んでいる人、困っている人がいたら、その人が再び安心して働き、学べるよう、組織全体で解決に向けて取り組むことが基本原則であると話されました。

また、パワー・ハラスメントでは、加害者自身に自覚がないため直らないから、職場全体で良識派のレベルを上げ、キチンと批判していこうと呼びかけられました。

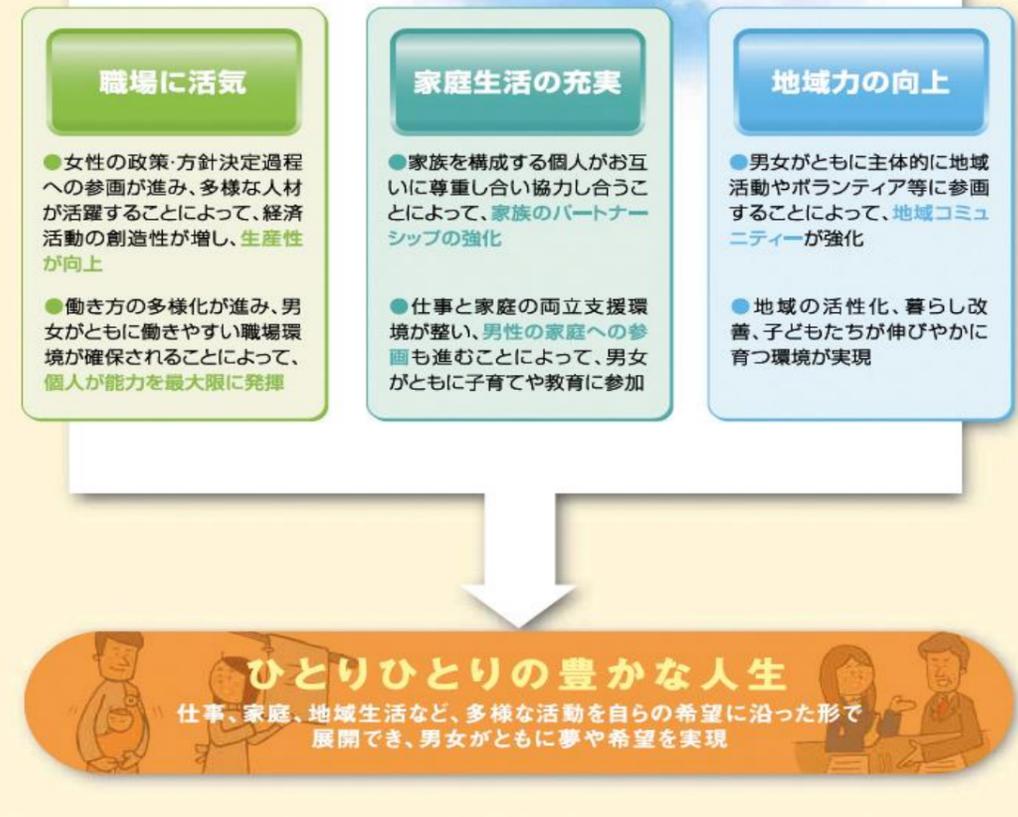


6/23(木)～29(水) 男女共同参画週間

「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」として、男女共同参画の目的や基本理念について理解を深めるため様々な取組を行っています。

男女共同参画社会のイメージ図

男性も女性も、意欲に応じて、あらゆる分野で活躍できる社会



5月には、益田市自治会長会議（益田・美都・匹見3カ所で開催）において、昨年度行った男女共同参画に対する市民意識調査結果から見える本市の実態や、課題などを報告しました。そして、自治会長の皆さまには、性別にとられない地域活動を進めていただきますよう、ご理解ご協力をお願いしたところです。

【発行】益田市人権センター TEL 0856-31-0412・fax 0856-31-0414

【ホームページ】<http://www.city.masuda.lg.jp>

【E-mail】jinken@city.masuda.lg.jp 益田市人権センター